



お当状を担いで受け当宅に届ける区民のみなさん

## 「お当状」担いで送り届ける 米里で伝統の当状渡し

八鹿町米里の一ノ宮神社の宮当番を引継ぐ伝統行事「当状渡し」が、12月5日に同区内で行われました。

正午過ぎから米里体験交流センターで始まった儀式では、上げ当(当番を務めた人)、受け当(当番を務める人)、入り当(受け当を補佐する人)の3人が杯を交わす「杯ごと」が行われた後、約430年前から区内での出来事などが詳しく書き記されている「お当状」に上げ当から順に署名をしました。

祝宴の後、お当状を受け当の家に届ける当状送りが行われ、一行はお当状の入った木箱を交代しながら担ぎ、伊勢音頭に合わせてジグザグに村中を練り歩いて無事に送り届けました。

## 子どもたちの力作に表彰

### 養父こども書道・絵画コンクール受賞者決定

第15回養父こども書道・絵画コンクール表彰式が12月11日、養父市立ビバホールで開催されました。

同コンクールは養父地域内の幼・小・中学生を対象に行われたもので、書道の部に256点、絵画の部に369点の応募がありました。作品は11月15日、書道の部を中島宗皓さん(宇都宮大学助教授)、絵画の部を永濱満さん(西日本教育美術連盟理事)に審査していただき、それぞれの部で特別賞4点、特選20点、入選50点が選ばれました。

特別賞を受賞されたのは次のみなさんです。(敬称略)

【書道の部】▼市長賞Ⅱ吉井成美(中3・十二所)▼議長賞Ⅱ田村優衣(小1・森)▼教育長賞Ⅱ藤原寛章(小4・畑)▼養父公民館長賞Ⅱ村上亜沙香(小2・三谷)【絵画の部】▼市長賞Ⅱ堀川智央(中2・左近山)▼議長賞Ⅱ小野山徹夫(小3・左近山)▼教育長賞Ⅱ小野山望美(小1・伊豆)▼養父公民館長賞Ⅱ岡本朋実(幼・伊豆)



和田養父市長職務代理者と議論する中学生ら

## 中学生が養父市政に質問

### 地域教育フォーラムで活発な意見

「こんな養父市に住みたいな、したいな」をテーマに市長と市内中学生が話し合う養父市地域教育フォーラムが、12月12日養父のビバホールで開催されました。

病気療養中の佐々木憲二養父市長に代わり、市長職務代理者の和田金男養父市助役が、市内5中学校の10人の生徒と意見交流をしました。初めに八鹿中学校の秋山圭子さんから5人が、養父市の教育、文化、環境、福祉、産業について自分の意見を発表し、和田助役からそれらに対する市の取り組みについて聞きました。

その後、10人の生徒たちから、行政に関する質問が活発にされ、最後に和田助役が「中学生のみなさんも一市民です。これからも市政に対する希望や意見を、市役所や地域局に積極的に言ってほしい」と話しました。



表彰状を贈られる受賞した子どもたち